

平成30年度の重点課題

○新体力テストの総合評価のAB率63.6%、DE率13.3%である。

○男子「上体起こし」「反復横とび」「20mシャトルラン」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。

○女子「反復横とび」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。

○共通「反復横とび」の敏捷性運動の実施時間が短い。児童は、外遊びをしているが、ボール運動をする児童が多い。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○「上体起こし」→体育授業の時、体幹を意識した「おにごっこ」を取り入れる。長期休みの課題として、「上体起こし」を取り入れる。

○「反復横とび」→体育の準備体操として、サーキット運動を取り入れる。体育授業の時、「反復横とび」を1回実施する。

○「20mシャトルラン」→月に2回全校朝会の中で、「持久走」「なわとび」を実施する。強化月間には、休憩時間に、マラソンタイム、なわとびタイムを実施する。

令和元年度新体力テストの結果(県平均値(平成30年度)・全国平均値(平成29年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	9.64	10.36	22.36	26.18	23.55	11.60	109.00	9.36	29.45	第1学年	9.57	10.29	25.14	25.86	15.00	12.14	104.71	6.71	29.71
第2学年	13.93	14.00	25.00	35.53	33.87	10.85	122.73	11.60	39.07	第2学年	13.56	15.11	28.44	34.67	32.44	11.00	112.44	8.33	41.78
第3学年	14.67	18.67	24.40	38.47	37.67	10.32	135.27	15.13	44.67	第3学年	13.56	17.89	30.67	39.78	34.33	9.83	141.11	11.33	51.11
第4学年	16.06	15.67	26.28	37.61	41.61	9.97	143.61	17.44	46.06	第4学年	15.91	21.82	29.27	38.09	35.09	9.99	138.45	14.00	50.55
第5学年	19.25	21.63	30.81	42.13	55.13	9.34	154.63	23.75	55.94	第5学年	15.38	17.88	31.13	37.13	42.75	10.00	137.25	14.50	51.88
第6学年	20.92	21.23	31.23	46.62	69.15	9.03	157.92	28.31	60.46	第6学年	20.11	24.22	39.89	45.00	63.00	9.16	153.67	21.22	66.00

県平均値かつ全国平均値未満

令和元年度新体力テストの結果(県平均値(令和元年度)・全国平均値(平成30年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	9.64	10.36	22.36	26.18	23.55	11.60	109.00	9.36	29.45	第1学年	9.57	10.29	25.14	25.86	15.00	12.14	104.71	6.71	29.71
第2学年	13.93	14.00	25.00	35.53	33.87	10.85	122.73	11.60	39.07	第2学年	13.56	15.11	28.44	34.67	32.44	11.00	112.44	8.33	41.78
第3学年	14.67	18.67	24.40	38.47	37.67	10.32	135.27	15.13	44.67	第3学年	13.56	17.89	30.67	39.78	34.33	9.83	141.11	11.33	51.11
第4学年	16.06	15.67	26.28	37.61	41.61	9.97	143.61	17.44	46.06	第4学年	15.91	21.82	29.27	38.09	35.09	9.99	138.45	14.00	50.55
第5学年	19.25	21.63	30.81	42.13	55.13	9.34	154.63	23.75	55.94	第5学年	15.38	17.88	31.13	37.13	42.75	10.00	137.25	14.50	51.88
第6学年	20.92	21.23	31.23	46.62	69.15	9.03	157.92	28.31	60.46	第6学年	20.11	24.22	39.89	45.00	63.00	9.16	153.67	21.22	66.00

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

○新体力テストの総合評価のAB率44.7%、DE率21.3%である。

○男子「長座体前屈」「50m走」「立ち幅とび」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。

○女子「長座体前屈」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。

○共通運動の実施時間が短い。児童は、外遊びをしているが、ボール運動をする児童が多い。また、外遊びする内容が固定している。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

○「長座体前屈」→朝の会の中で、柔軟性を取り入れた運動を20秒間する。毎学期ごとに運動内容を変える。体育朝会の中で、児童会が、体が柔らかくなる運動を紹介する。

○「50m走」→体育の時間の中で、準備運動として、体幹を意識した「おにごっこ」「リレー」など走り運動を必ず実施する。

○「立ち幅とび」→体育の時間の中で、正しい「立ち幅とび」を1回実施する。

○「共通」→体育の時間開始前の運動として、遊具を使ったサーキット運動をする。毎月1回の体育朝会の中で、重点課題「長座体前屈」「50m」「立ち幅とび」、体作りができる運動を10分間する。長期休み(春休み、夏休み、冬休み)の課題として、体作り運動を実施する。行事(運動会、マラソン、なわとび)において学年間(1年生と2年生、3年生と4年生、5年生と6年生)、学校全体で運動の交流をする。

令和2年度の目標値

○新体力テストの総合評価のAB率を60%以上、DE率15%以下にする。  
○男女共に、「長座体前屈」を1人10cmずつ記録を伸ばす。  
○男女共に、「反復横とび」のリズムをゆっくりと確実なものにさせた上で、スピードをつけていく。